

実地指導における身体的拘束関係確認事項チェックリスト

施設種別	施設名	実施日	実施担当者
項 目		CHECK	特記事項等
身体的拘束等の適正化のための対策を検討する委員会			
構成メンバーは幅広い職種で構成されているか (例) 施設長 (管理者)、事務長、医師、看護職員、介護職員、生活 (支援) 相談員 ※第三者、専門家 (精神科専門医等) の活用が望ましい			
構成メンバーの責務及び役割分担は明確になっているか ※責任者はケア全般の責任者が望ましい			
専任の身体的拘束等の適正化対応策の担当者を決めているか			
他の委員会と独立して設置・運営されているか ※事故防止委員会・感染対策委員会との一体的設置・運営は差し支えない			
身体的拘束等の適正化のための指針			
以下の各項目が盛り込まれているか	/		
①身体的拘束等の適正化に関する基本的考え方			
②身体的拘束適正化検討委員会その他施設内の組織に関する事項			
③身体的拘束の適正化のための職員研修に関する基本方針			
④施設内で発生した身体的拘束等の報告方法等のための方策に関する基本方針			
⑤身体的拘束等発生時の対応に関する基本方針			
⑥入所者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針			
⑦その他身体的拘束等の適正化の推進のために必要な基本方針			
身体的拘束等の適正化のための研修			
指針に基づいた研修プログラムが作成されているか			
定期的な教育 (年2回以上) が開催されているか			
研修の実施内容について記録されているか			
運営規程・重要事項説明書			
緊急やむを得ない場合に身体的拘束等を行う際の手続きを定めているか			
拘束が行われていたケースがある場合、その状況等			